

群馬県立土屋文明記念文学館移動展



「童謡のふるさと 石原和三郎の世界」 ～「うさぎとかめ」の作者ってどんな人？～



花輪（現みどり市東町）出身の童謡作詩家、石原和三郎は
の作詞者で、明治から大正にかけて活躍しました。

「うさぎとかめ」

今回は、**石原和三郎**の業績と人となり、県立文学館所有
の資料で紹介し、郷土の偉人の実像に迫ります！



また、関連行事として、童謡ふるさと館館長のミニ講演会や、和三郎作詞の
「上野唱歌」（群馬県内の名所旧跡を紹介している、上毛かるたに似た歌）の
実演もいたしますので、お楽しみください。

日時 令和8年8月6日～8月30日
場所 笠懸公民館 ふるさとギャラリー
(みどり市笠懸町阿左美 1581-1 TEL0277-76-2211)
展示内容 県立土屋文明記念文学館移動展
「童謡のふるさと 石原和三郎の世界」
対象・申込 どなたでもご覧になれます。申込は不要です。

関連行事 ①ミニ講演会「『うさぎとかめ』の作者ってどんな人？」

日時：8月23日（日）14:00～14:30

講師：磯田真里さん（童謡ふるさと館館長）

* 講演前、13:30から担当職員による展示解説を行います。

②「上野唱歌」実演（上毛かるたと比べてみてね）、他

日時：8月11日（火・祝）15:30～、22日（土）15:30～

歌：井上ゆかりさん

* 各回実演前、15:00から担当職員による展示解説を行います。

③期間中、市内の図書館で関連書籍やCDの特集を行います。

笠懸図書館、大間々図書館、東公民館図書室もご利用ください。